

## 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

### 1 公の施設の概要について

施設の概要	名称	秋川ファーマーズセンター
	所在地	あきる野市二宮811番地
	所管課	環境経済部農林課農政係（内線）2521
指定管理者	名称	秋川農業協同組合
	所在地	あきる野市秋川三丁目1番地1
	業務内容	① 市内農業者が生産した良質で新鮮な農畜産物等の販売業務 ② 農畜産物等の販売促進に関する業務 ③ 農畜産物等の計画的生産に関する業務 ④ 地域産業との相互協力による販売業務 ⑤ 農業従事者の相談に関する業務 ⑥ 市民農園の管理に関する業務 ⑦ センターの維持管理に関する業務 ⑧ その他市長が必要と認める業務
ホームページ URL		<a href="http://www.ja-akigawa.or.jp/shiten/tennpo/fc.htm">http://www.ja-akigawa.or.jp/shiten/tennpo/fc.htm</a>
指定期間		平成31年4月1日～令和6年3月31日

### 2 施設の利用状況等について

項目	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
来客者数（人）	308,452	304,782	304,331	303,528	284,595
前年度比（人）	△4,936	△3,670	△451	△803	△18,933
前年度比（％）	98.4	98.8	99.9	99.7	93.8
売上合計（千円）	454,949	452,779	457,575	466,268	437,345
前年度比（千円）	△23,854	△2,170	4,796	8,693	△28,923
前年度比（％）	95.0	99.5	101.1	101.9	93.8

### 3 施設の収支状況について

（単位：千円）

項目		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入	直売売上げ	260,222	266,337	275,577	290,563	273,925
	その他売上げ	190,225	181,882	177,602	171,258	159,157
	その他の収入	4,502	4,560	4,397	4,447	4,263
	計	454,949	452,779	457,576	466,268	437,345
支出	事業直接経費	406,775	404,705	412,660	416,981	395,506
	管理費	47,825	47,797	42,514	48,843	48,649
	その他	35	13	12	100	18
	計	454,635	452,514	455,186	465,924	444,172
収支合計		314	265	2,390	344	△6,827

※数字の単位未満は、四捨五入しているため、内訳の計が合計と一致しない場合があります。

#### 4 施設の利用促進や市民サービスの向上の取組

利用者アンケート（実施時期や具体的な方法など）
店内にアンケート用紙と回収箱を置き、来客者の意見・要望・苦情を把握し、センター運営協議会を通じて農業者等に周知することで市民ニーズや満足度の向上に努めている。
利用者から寄せられた意見・苦情及び対応状況
<ul style="list-style-type: none"> <li>・購入品の不良に対する苦情→苦情内容を生産者に伝え、生産者から利用者へ説明を行った上、購入者の希望に沿って農産物の交換又は代金の返却を行った。</li> <li>・品薄になる→生産者へメール配信し、追加搬入を促した。</li> </ul>
利用促進のための独自事業、市民サービスの向上の取組など（取組の内容、効果など）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・旬の野菜を取り入れたレシピのほか、市健康課の栄養士と連携したレシピを配布している。</li> <li>・生産者が加工品やオリジナル商品を開発し、6次産業化の促進を行っているとともに、学校給食への地元農産物の納品を積極的に行い、売上の向上を計っている。</li> <li>・「ポイントカード」を発行し、利用者へのサービス向上と来店回数の増加を図っている。</li> </ul>

#### 5 経費削減のための取組

具体的な取組内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ダンボール箱を再利用し、運搬用に提供している。（古新聞も包装紙として利用している。）</li> <li>・買い物袋の持参を呼びかけ、レジ袋の削減を行っている。</li> <li>・支障を来たさない範囲で売場の照明を約半分節電している。</li> </ul>

#### 6 指定管理者による総合評価

利用状況、収支状況などを踏まえて、業務改善につなげていくための総括・自己評価
<p>本年度は、6月以降の類いまれな異常気象（高温）により、「トウモロコシ」の生育に支障を来し、商品として販売出来るものが少なかった。また、秋作の播種・植え付けに影響が出たことにより収穫量が減少し、直売所の品薄状態が続いたこと及び異常高温のため消費者が外出を控えたことなどから、来客者の減少に伴い売り上げが減少した。</p> <p>農業者は露地栽培が主流のため、収穫量は天候に左右されることから、品薄のときには仕入商品で補うことで売上の向上を図った。また、加工品開発による収益率のアップなど、農業者と連携した取組が必要となる。来客者の増加を図るためには、ポイントカードの更なる特典の検討、一年を通じて安定的かつ安心・安全な農産物を供給することに加え、高齢者など年齢に応じた接客対応などを心掛けることにより、親しまれ・愛される直売所を目指します。</p>

#### 7 所管課による総合評価（太枠にS～Bの3段階で評価を記入）

市民サービスの向上
利用者からの意見・苦情に対して、申立者に沿った迅速・丁寧な対応を心掛けていることが利用者からの高い評価につながっている。一方、近年の来客者数・売り上げ額がともに減少している状況を食い止めるためには、農業従事者の確保・育成などが必要不可欠であることから、農業の牽引組織として取り組むことを期待する。
経費削減の取組
ダンボールの再利用、節電、買い物袋持参の呼びかけによるレジ袋の削減など、今後も環境に配慮した取組を続けるよう期待する。
業務改善につなげていくための指定管理者の管理に係る総括的な評価
農畜産物の品質の確保・向上、利用者対応については迅速かつ丁寧に対応している。今後も「あきる野農業の拠点施設」として、農業者の所得向上と安心・安全な農畜産物の安定供給に秋川農業協同組合が率先して取り組むことを期待する。

総合評価	<b>A</b>
------	----------

#### ※評価基準

- S：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等よりも優れた指定管理業務を行っている。
- A：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等に沿った指定管理業務を行っている。
- B：モニタリングチェックシートにおいて「要改善」の項目があり、協定書、事業計画書等で定める指定管理業務の一部に課題があると認められ、改善の必要がある。